

「灌水量 目安表」を参考にして、水量調整バルブで、圧力計目盛を任意の値に合わせ、調整して下さい。



※播種機の能力別標準ノズルの本数

毎時300~400/2本  
毎時500~600/3本

※薬液分散布可能  
DP50と連結し使用

SP-G26、SP-G26T、SP-G47U  
は従来の灌水装置です。

灌水量 目安表 (水道流量 15 L/分)		注意：本表の灌水量は目安です。目安表を参考に調節後、実測にてご確認下さい。 機器の劣化防止のため、ご使用後は説明書に従い、必ず水抜きを行って下さい。																
圧力計目盛 [Mpa]		(0.002)	0.005	0.01	0.015	0.02	0.025	0.03	0.04	0.05	0.06	0.07	0.08	0.09	0.1	0.11	0.12	0.13
能力 箱数 /時	200	800	1000	1200	1500	1800	2000											
	300			800	1000	1200	1300	1400	1700	1900	2000							
	400				800	900	1000	1100	1300	1400	1500	1600	1700	1800	2000			
	500						800	900	1000	1100	1200	1300	1400	1500	1600	1700	1750	1800
	600									800	900	1000	1100	1200	1250	1350	1400	1450

  

DP-50		散布倍率における薬剤混合量 (g)							
生産箱数	準備水量	倍	500	600	700	800	900	1000	
100箱	5 L	g	100	80	70	60	55	50	

  

- 200箱は準備水量10リットルに薬剤量も表の2倍となります。
- 1箱50ccの散布水量でダコニール1g~0.5gを基準とする。  
(搬送能力 500・600箱/時 のみ1箱40ccを基準とする。)
- 作業後は真水を通して、パネをはずして保管してください。

目盛0.1 [Mpa] 以上は、  
水道流量 22 L/分 以上  
が必要です。